

# 2024

# 夏のボランティアチャレンジ

# Newspaper

# No.1

～“英彰子ども食堂ここなら”での学習サポート体験の様子を取材！～

小学生の部は、都道府県クイズなど遊びながら♪



代表の伊藤さん

## 学生ボランティアは子どもたちの“憧れ”や“夢”

“英彰子ども食堂ここなら”代表の伊藤さんは、民生委員児童委員活動をきっかけに、「地域のみんなで子どもたちを見守りたい」との思いから2018年に子ども食堂をはじめました。

さらに、2021年には「自分たちで生きていくための力をつけてほしい」と小中学生を対象に週2回の学習サポートを開始しました。現在の登録数は60人。キャンセル待ちがでるほどの盛況ぶりです。

ボランティアで活動するスタッフは塾講師・図書館司書・フラダンス講師など様々です。スタッフは運営補助だけでなく、特技を活かしてお菓子作りや工作、百人一首などの先生として授業をすることもあります。

“考える力”を伸ばしてあげたいと、毎回子どもたちの関心や意欲をかき立てる工夫をこらし、取材当日は“都道府県クイズ”で子どもたちから「はい！はい！はいっ！」とたくさん手が挙がり活気に満ちていました。

「“夏のボランティアチャレンジ（当事業）”で学生ボランティアさんが来てくれると、私たちのようなおばちゃんの話を受け流す子どもたちが、学生さんの話を真剣に聞き、憧れや夢を抱いたりするんです。そして、子どもだけでなく私たちスタッフにとっても良い刺激になってます。」と、当事業をうまく活用していただいていることを大変嬉しく感じました。



中学生の部は、難しい授業を分かりやすく解説！

## ボランティア体験者の“声”

近畿大学3回生の田口知輝さん。以前から子ども食堂に関心があり、「アルバイトで塾の講師をしている経験を役に立てることができたら」と思い“夏のボランティアチャレンジ”に参加しました。

この日は初めて学習サポートのボランティア体験に参加しましたが、塾講師の経験もあるため、子どもたちの輪にすっと溶け込み、自然な雰囲気の中で温かく見守っていました。

参加した感想を尋ねると、「楽しいですね。今後も就活やバイトの合間に参加したいです。」と今後の活動についても意欲的に語ってくれて、その後も毎週ボランティア活動に参加して活躍しているそうです！



丁寧に勉強を教える田口さん



## 今後もボランティアさん大募集！



勉強のあとは  
絵本&お菓子のもぐもぐタイム♪

学習サポートの他にも、毎月定例開催の子ども食堂や、実験教室・和菓子作り体験・味噌作り・ドローン体験など様々なワークショップも実施しています。

自分の得意なことを活かしたボランティア活動ができるので、今後も幅広く学生さんに関わらず一芸ボランティアさん大募集です！

### 【問合せ先】

英彰子ども食堂ここなら 伊藤：090-8755-4057

### 編集後記

代表の伊藤さんの熱い想いに、子どももボランティア体験者もみんな引き込まれ、つながりの輪が広がっていくのだと感じました。今後の活動にもご期待！